

「本との出会いを大切に」

尾鷲市立図書館協議会委員 米倉 すが

年末年始の慌ただしい恒例行事を終え、新年を迎えた束の間の寛ぎの中でふっと思い出す絵本がある。昭和34年以降、小学校の教科書にも掲載され、だれもが一度は目にしたであろう「かさこじぞう」(「かさじぞう」として絵本になっているものも多い)。

家で待つばあさまのことを思い、正月の餅も準備できなかったことに心を痛めつつも、道端で雪に埋もれる地蔵様たちに売り物の傘と自分の手ぬぐいをかけてあげるじいさま、手ぶらで帰ったじいさまを温かく迎え入れるばあさま。道端の地蔵様に傘をかぶせてあげられたことに安堵し、楽しそうに餅をつく真似をする老夫婦の姿は何度見ても、胸が熱くなる。

私が「かさこじぞう」と最初に出会ったのは、幼少期の頃。あの頃の私はじいさまやばあさまの気持ちなどには目もくれず、地蔵様たちが持ってきてくれたたくさんのお宝が嬉しくて最後のページを繰り返し繰り返し眺めてた。

あれから半世紀、歳とともに数々の経験を積み、この老夫婦の行動がいかに難しく価値のあるものであるのかを知っている今だからこそ、ほっとする気持ちと自責の念の狭間で心を揺さぶられ、熱い思いがあふれてくるのであろう。

私たちは、一生の中で数えきれないほどの本と出会い、学んだり感じたり、時には自分を見つめ直し新たな一步を踏み出したりする。同じ本であっても出会った時期やその時おかれている状況によって見方や感じ方も変わる。

作者が伝えたかった思いを読み解くのではなく、読者である自分がその時々で感じたものや新たな発見を楽しみながら、これからもたくさんの本と出会っていききたい。



蔵書点検のお知らせ

☆期間 2021年2月1日(月)～2月8日(月)

図書館では蔵書点検作業を、上記の期間で実施します。期間中は休館となるため図書館の利用ができません。ご不便をおかけしますがご協力お願いいたします。また、返却の遅れている本がありましたら、お早めに図書館までお持ちください。

いきいき尾鷲っ子

手作り絵本展示

☆期間 2021年3月10日(水)～3月19日(金)

12月24日(木)にいきいき尾鷲っ子で作った手作り絵本の展示を行います。

子どもたちが作った力作をどうぞご覧ください。

2021 1 January						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2021 2 February						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
2月のおはなしだっこはお休みです						

2021 3 March						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

おはなし会の予定

★おはなしだっこ【赤ちゃん対象】

第1木曜 1歳児以上 10:00～
0歳児 10:45～

★おはなしの時間【幼児対象】

第1・3土曜日 11:00～

★おはなしの広場【幼児～小学生】

第2・4土曜日 11:00～

尾鷲市立図書館 (〒519-3616 三重県尾鷲市中村町 10-41)

開館時間 火～金 9:30～19:00 / 土日祝 9:30～17:00

休館日 月曜日・月末

※月曜日が祝日の場合は翌日休館

年末年始・蔵書点検期間

月末が土日の場合は直前の金曜日休館

電話番号 0597-23-8282 FAX 0597-23-8283

図書館 HP <https://ilisod003.apsel.jp/owase-library/>

図書館だより 2021年冬号

つみくさ



今年も

寿文庫

にご協力を!

1月5日から、尾鷲市立図書館恒例の「寿文庫」の活動が始まりました。この活動は、厄年の撒き銭を寄付し、図書館の本の購入に充てるというもので、50年以上の歴史があります。最近では祝い年の方も協力してくださり、尾鷲市立図書館の大きな特色となっています。

今年も皆さんのご協力をどうぞよろしくお願いします。



1月5日(火)～3月12日(金)の間、尾鷲市立図書館窓口で受け付けています。

初午(2月3日)のころには、尾鷲神社をはじめ、市内のお寺にも募金箱を設置しています。詳しくは図書館にお問い合わせ下さい。

今年は第56回目
本にスタンプが押
してあるので、自分
の寄付した年の本
が分かります



《目次》

・今年も寿文庫にご協力を!
・図書館利用者さんの
「これ読んでみいー!」
・図書館エッセイ…米倉すがさん

・「ねえねえ知っとる?」
…寿文庫運営委員会
・2020 貸出ランキング
・図書館行事報告
・お知らせ／カレンダー

図書館利用者さんの

これ読んでみいませー!



『御宿かわせみ』シリーズ

(平岩弓枝//著、文藝春秋)

大川端の小さな宿“かわせみ”の女主人るいと、与力の弟で若年ながら剣の達人東吾は、幼馴染の忍ぶ仲。江戸情緒あふれる人情捕物帳。

与力の弟でハンサムで剣も強い男が、近所で育ったきれいな娘と…。娘が始めた旅館の亭主となって、友人の同心を手伝い、事件を解決する。季節季節の行事やしきたりが随所に出てきて、今はあまりやらなくなった風習、習慣を思い出すことになる。

F.Iさん (70代・男性)



『RDG レッドデータガール』全7巻

(荻原規子//著、角川書店)

山伏の修験場として世界遺産に認定される玉倉神社に生まれ育った泉水子は、突然東京の高校進学を薦められる。しかも父の友人の息子で、山伏の修行を積んだ深行を下僕として一生付き添わせると言われ…。新感覚ファンタジー。

引っ込み思案でとてもネガティブな泉水子の成長に共感、不思議で神聖な世界観に引き込まれます。

作品を通して変わってゆく深行との関係にキュンとしたり、一人一人の言葉にハッとさせられたりと見どころ沢山の作品です。

H.Mさん (10代・女性)



『阪急電車』(有川浩//著、幻冬舎)

実際にある阪急今津線を舞台にした作品です。どこにでもいそうな乗客一人一人にスポットをあて、様々な人間模様が描かれています。それぞれの乗客に起きた出来事が、他の乗客にも関係していて、「あ!この子はさっき出てきた子だな」「この人、次の章に出てきそう…」と考えながら読むのも楽しいです!また、往路で出てきた乗客たちが、復路でも登場し、その後を垣間見ることもできます。読んだ後はほっこりする、『阪急電車』おススメです!!

N.Hさん (20代・女性)

ねえねえ知ってる?

寿文庫運営委員会

寿文庫活動を行っているのは、「寿文庫運営委員会」です。この委員会は、図書館の利用者や、厄年及び祝い年の方で構成され、寿文庫活動の計画や、ポスター掲示などの広報活動を行っています。このような形で、公立図書館への寄付を行なっている例は他にはないらしく、全国の図書館の情報誌にも取り上げられています。

今年の第1回寿文庫運営委員会は12月21日(月)に行われ、第55回(前年)の報告のほか、今年度の取り組みについての話し合いが行われました。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



みなさん真剣に、でも和気あいあいな会議です。

第55回寿文庫で購入したおすすめ本です



『羽』叶内 拓哉・高田 勝//著 文一総合出版

281種の鳥の羽をすべて原寸大のカラー写真で掲載した図鑑。識別に役立つよう、鳥の写真とともに、1種ごとに風切・尾羽など複数の種類の羽を収録。羽の特徴についても解説する。見るのが楽しい美しい本。



『信長徹底解説』堀 新・井上 泰至//編

文学通信 織田信長はいかに記録され、どのようにフィクションで描かれてきたか。歴史学と文学の両分野からアプローチし、それぞれ最新の研究動向をふまえて論じ尽くす。信長関連の作品目録、演劇作品初演年表も収録。



『宇宙岩石入門』

牧嶋 昭夫//著 朝倉書店 宇宙探査の時代。宇宙からの石(隕石)、そして隕石を人為的に入手するサンプルリターン計画について、宇宙物質科学の観点から解説。太陽系の起源や、鉱物学・地球科学の基礎なども説明する。



『オリンピック全史』

デビッド ゴールドブラット//著 原書房

オリンピックは常に政治と不可分の関係にあった。多難なスタートから、二度の大戦・冷戦を経て、超巨大イベントになるまでのオリンピックの歴史を、政治・利権・メディア等との負の関係も含めて詳述する。



『問いかけるアイヌ・アート』

池田 忍//編 岩波書店

民族の歴史が培った造形を受け継いだアイヌ・アートはどのように生み出され、今後どう展開していくのか。作家、研究者、学芸員、愛好者らが、共同研究をふまえてそれぞれの視点から魅力の根源に迫る。カラー図版も多数収録。



『バーモントの片隅に暮らす』

リチャード W.ブラウン//著 KADOKAWA

ターシャ・テューダーの生き方に憧れ、その暮らしを約10年間撮影し続けた著者。27歳からターシャと同じバーモント州に住み、充実の晩年を送る著者のバーモントへの思いやターシャへの尊敬の念などを美しい写真と共に紹介。



『ギネス世界記録 2021』

クレイグ グレディ//編

角川アスキー総合研究所 太陽系から、自然界、動物、人間、文化と社会、テクノロジー、ゲーム、ポップカルチャー、スポーツまで、あらゆるジャンルのギネス世界記録を網羅。日本版オリジナルページ、日本各地の記録も収録する。



『犯罪』

吉田 修一//著 文藝春秋 罪を犯した男を愛せるのか。毎日出版文化賞・大佛次郎賞受賞作「悪人」をはじめ、「ランドマーク」「さよなら溪谷」、書き下ろし「自伝小説III」など、全9作品を収録した愛蔵版コレクション第3弾。

1~4巻まであります

2020貸出ランキング

2020年1月~12月です

小説

- 1位 『流浪の月』 凪良ゆう//著 東京創元社
- 2位 『清明』 今野敏//著 新潮社
- 3位 『希望の糸』 東野圭吾//著 講談社

実用書

- 1位 『春待つ僕ら』 12・13巻 あなしん//著 講談社
- 3位 『斉藤謠子のいつも心地のよい服とバック』 斉藤謠子//著 NHK出版

児童

- 1位 『ころべばいいのに』 ヨシタケシンスケ//作 ブロンズ新社
- 2位 『おしりたんていはいかいとう VS たんてい』 トロル//作 ポプラ社
- 『ノラネコぐんだんカレーライス』 工藤ノリコ//著 白泉社

図書館行事報告

☆おしごとハッピーデーinにゃんにゃん王国

11月29日(日)中央公民館でおしごとハッピーデーが開催され、図書館でも図書館のおしごと体験がありました。



☆おはなしの時間 クリスマス特別企画

12月20日(日)のおはなしの時間は、クリスマス特別企画。クリスマス気分満載の読み聞かせや、パネルシアターを楽しみました。その後は、北欧風のオーナメントを工作しました。素敵な作品ができましたよ。

